



優れた、より良い福祉コミュニティをめざして

ふれあいネットワーク

まほろば

社協広報

第55号



写真 1月21日 いちいの里にて

よみがえる絆 -山形村福祉のつどい開催-

1月21日(土)に平成23年度山形村福祉のつどいを開催しました。

「よみがえる絆～岩手県山田町から～」をテーマに講演会や物産展等を行いました。

詳しくは1、2ページをご覧ください。



山形村福祉のつどい開催	1・2
まほろばトピックス	3～6
村内の在宅福祉施設紹介	5
平成23年度 会費納入結果	7

山形村福祉の

テーマ よみがえる絆～岩手県山田町から～

1月21日(土)に山形村ミラ・フード館にて平成23年度山形村福祉のつどいを開催いたしました。



福祉活動協力者の方々に對し、山形村社会福祉協議会会長より感謝状の授与をさせていただきました。

上條智佐雄様 (中大池)

・・・福祉活動資金並びに助け合い資金の寄贈

山形村赤十字奉仕団様

・・・社会福祉活動資金の寄贈

ご協力ありがとうございました。

物産展

今回の福祉のつどいのテーマである被災地支援の一環として、岩手県山田町・大槌町の物産展を行ないました。山田町の特産品である「山田の醤油」や「いか徳利」など様々な商品が並びました。150品あった商品も、皆様のご協力をいただき、全品完売することができました。



また、日赤奉仕団によるバザーも開催され、バザーの売上金全額と、物産展の売上総利益のすべてを山田町社会福祉協議会に寄附させていただきました(P7参照)。

皆様のご協力ありがとうございました。

絵画展

絵画展では、やまのこ共同保育園の年長さん9名の作品と、「共に生きる」を考える会 てまりの皆さんによる作品が展示されました。会場に訪れた皆さんは、一つ一つの個性あふれる作品に感心されていました。子どもの感性豊かな絵を額に入れて展示することで、よりいっそう魅力が増した素晴らしい芸術作品として、地域の方の目に触れる良い機会になったのではないのでしょうか。



つどい 開催!

被災地の「いま」を温(たず)ねて、私たちの在り方を考える

講演会

今回の講演会では、復興支援ボランティアバスパックの活動先であった岩手県山田町社会福祉協議会より、職員の五十嵐幸太氏を講師にお招きしました。

また、復興支援ボランティアバスパックの活動報告では、第一期参加の三澤一男さんと第一期・第三期参加の平林卓也さんに活動の内容や今の思い等を発表していただきました。

講演会では、災害発生時の様子や、被害状況、ボランティアセンターの活動の様子など写真を交えて説明していただきました。

今回の経験より、日頃の地域のつながりが、災害に強い地域づくりにつながるとして、以下のことを紹介していただきました。

- ・区と常会を中心とした小地域のコミュニティ形成
- ・震災時のリーダー役
- ・災害発生時、自分はどこへ避難しているかをわかってもらう
- ・避難経路、避難所の再確認
- ・近所付き合い、顔見知りを作る
- ・避難訓練の実施



また、これから私たち県外支援者へ求めることとして、専門的な活動として傾聴ボランティア、突発的な活動として閉じこもり防止やコミュニティ形成のためのイベント開催時のボランティア等、まだまだボランティアの力が必要になると話されていました。

今回の講演会を受け、山形村社会福祉協議会としても復興支援と合わせて、山形村の防災について改めて取り組んでいきたいと思えます。



五十嵐幸太氏



三澤一男さん



平林卓也さん



コミュニケーションセミナー

2月10日(金)、ボランティアのためのコミュニケーションセミナーを開きました。今回は講師に親業訓練協会シニアインストラクターの今井真理子氏を迎え、約30名が相手とスムーズにコミュニケーションを取る方法を学びました。セミナーでは、相手がコ



ミュニケーションを拒んでしまう言葉掛けを12のタイプに分け、実際に参加者が体験しました。

普段何気なくかけている言葉には命令や同情など聞き手の主観や考えが入っており、相手に言いにくい印象を与えてしまいます。まず話を黙って聞き、気持ちを受け止めることが大切。そして、相手の言葉を繰り返したり、言いかえるなど「能動的な聞き方」がコミュニケーションをスムーズにする方法だと教えていただきました。

小坂あったか広場 あるみかんコンサート



2月19日(日)とても寒かったこの日、小坂のあったか広場が開催されました。今回は笛師九兵衛さんのケーナとMIKAさんのアルパによる「あるみかんコンサート」を行ないました。笛師九兵衛さんは以前、上大池にも出演していただきましたが、今回はMIKAさんとの共演ということで、よりいっそう魅力が増した演奏を披露してくださいました。皆さん九兵衛さんのおもしろい演奏に笑顔がこぼれ、MIKAさんの美しいアルパの音色に聞き入っていました。



演奏後には抽選会も行なわれ、当選された方には二人のサイン色紙が渡されました。小坂の皆さんはあったか広場で心もホカホカ温かくなったのではないのでしょうか。

ボランティア活動発表会

2月25日(土)にボランティア活動発表会を開催しました。

村内で活動しているボランティアグループの皆さん(16団体)に活動の内容をステージ発表や掲示発表にて紹介していただきました。



また、福祉のつどい開催時に好評だった岩手県物産展も同時開催し、売上総利益を山田町社会福祉協議会へ寄附させていただきました(P7参照)。

下竹田ふれあい寄席



3月4日(金)にいちいの里にて下竹田分館社会部の皆さんと一緒に下竹田ふれあい寄席を開催いたしました。各地区でもおなじみの古今亭菊生師匠をお招きし、「棒鱈」と「幾代餅」の2席を聴き、お酒の席の話や吉原のおいらんの話を楽しみました。今回は他では手に入らない師匠のサインや手ぬぐい等の景品の抽選会も行なわれ、楽しい時間を過ごしました。

社会福祉協議会では地域の皆さんと一緒にイベント等を行なうことで、地域の方同士で声をかけ合い、顔を合わせるにより、つながりを作っていただくことを目的としています。また来年度の企画にも期待していただきたいと思います。

この他に行なわれたイベントについてはホームページにて紹介させていただいておりますので、ぜひこちらをご覧ください。 アドレス <http://poponet-yamagata.or.jp/>

建部の里
だより

寒くてもみんなて楽しくいきいきと

皆さんご存知でしょうか？建部の里には誰でも歌える建部の歌があります。一日一回は声をそろえて元気に手拍子を入れながら歌う歌詞の中には、知らず知らずに若返るよ…と言う歌詞があります。月に一回は外食やドライブに出掛ける事を目標に、今年度もいろんな所に出掛けました。先日は南松本のジャスコに買い物に出掛けたり、アイシティ21の中華料理屋にも行ってきました。みなさん外出を楽しみ、大満足の様子でした。「またみんなで行こうね！」と次の約束の声が聞かれました。

これからも春先は桜名所のお花見に始まり、暑い時期は買い物を兼ねてデパートに涼みに行ったり、きれいな景色や花を見て感動すること、誕生日会をして皆でお祝いをしたり、昔を思い出しながら季節の行事を行なう事等、まだまだ若い人に伝える事もたくさんあります。年は取ってもいつまでもいきいきと…が若返る源になっているんでしょうね。

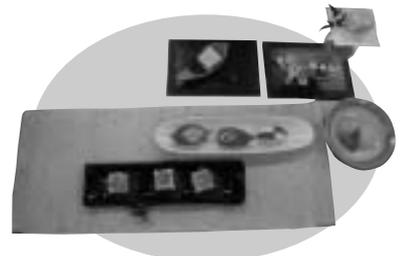
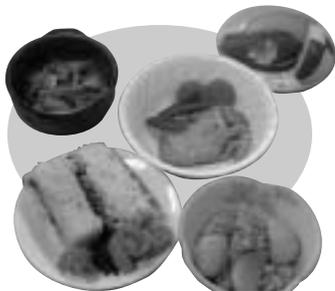


居宅介護通信 こんにちは、居宅介護サポートセンターいちいの里です。

今回は昨年12月に開催しました、介護者ふれあい料理教室の様子を紹介させていただきます。

身体が温まる調理法をテーマに、今回も日清医療食品の小岩井さんを講師に迎えて、ご指導いただきました。山形村特産の長いものは昔から温熱性の食べ物として、身体を温め、冷え予防をする食材として食べられてきました。その長いもを使用した、福袋煮や鶏団子とかぶの煮もの、色鮮やかなにぎわい寿司、いろ

いろな食材が楽しめる煮なますを調理しました。今回は男性介護者さんの参加もあり、お互いに交流をしながら、食事をおいしくいただくことができました。



生きがいデイサービス “ぽぽねっと” だより

12月は年末ということでボランティアの先生に来ていただき絵手紙で今年の干支の「たつのおとしご」を描きました。1月には書初めや、新年会等を行ないました。

そして2月には、歯科衛生士さんに来ていただき、健口のお話を伺いました。ふきのとうのおやきを作って食べ、ひと足早い春を感じた一日でした。





村内の在宅福祉施設紹介

前回に引き続き、山形村にある在宅福祉サービスの施設について一部を紹介したいと思います。

■ケアホームとは……

平日日中は各事業所（就労目的、生活介護を受ける）へ通所。休日と翌日9時までは利用者が地域で共同して自立した日常生活を営むことができるよう、共同生活、住居において入浴、排泄及び、食事等の介護、相談、その他の日常生活の支援を行なっています。

【杉のこ（中信社会福祉協会）TEL.78-7205】

所在地 山形村220-13
対象者 障害者共同生活介護の認定を受けている方、地域で生活したい方で認定を受けている方。
定員 7名
内容 民家を増築、全室冷暖房完備、オール電化、自動火災報知器、火災通報装置を設置しています。
休日はマックスバリュへの買い物や、レスパイトケア鉢盛でイベントに参加されたりしています。現在女性の方は手芸にはまっているとのことで、居心地の良いリビングでは語り合う人、花札をする人、それぞれ和気あいあいと我が家のようにくつろいで過ごされています。



【さつき（中信社会福祉協会）TEL.78-7205】

所在地 山形村7043-1
対象者 障害者共同生活介護の認定を受けている方、地域で生活したい方で認定を受けている方。
定員 7名
内容 民家を増築、全室冷暖房完備、オール電化、自動火災報知器、火災通報装置を設置しています。
和風建築ですがリビングはこたつにソファとくつろげるように配慮されています。利用者の方はゲームを楽しんだり、休日はアイシティ21に買い物に行かれています。重度の方には夕方、週1~2回、2時間程別の世話人による細かな支援が入り、地域での生活を可能にしています。



■通所型障害者作業所

【しゃぼん玉塾】

所在地 山形村3940-1 ふれあいの館内
対象者 介護保険の対象でない方で、身体・知的・精神に障害のある方
定員 現在6名の方が利用されています
内容 月曜日から金曜日 10時~16時（希望がある場合には8時間まで利用が可能）

TEL.98-5123



日常生活の場として、職員の方と協力しながら一人一人に合った作業に取り組んでいます。仕事内容としては、シフォンケーキ作り（チーズの風味でとても美味しい人気商品）、食事作りのための買い物、食事の準備等を役割分担し午前中に行ないます。
午後には一日の生活の一部として、いちいの里での入浴、通院、買い物。行かない時には回りの草取り（暖かい時期）やゲーム（冬季）等を行なっています。
月に一度の食事会や、時には映画鑑賞や旅行にも行かれ、春には花見など、四季折々に季節を感じながら、卵の買い出しにも行かれています。
ふれあいの館の中にほんのりとシフォンケーキの良い香りがあり、美味しそうな食事を囲んで和やかに過ごされています。

デイサービス通信 16

★いちいの里 クリスマス会

きよしこの夜、ジングルベルの音に合わせて、いちいの里クリスマス会が開催されました。実はこの2曲、昭和20～30年くらいから歌われていたもので、利用者の皆さんの多くが知っていました。人によっては



口ずさみ、会の始まりを告げます。

今回のクリスマス会では、スタッフ全体によるフラダンスの披露がメインとなり、季節外れの催し物ではありましたが、皆さん楽しんでご観いただきました。

続きましては、完全外れなしの大抽選会。皆に、幸せが訪れますようにとスタッフが、コツコツと準備してきたものをお一人お一人に手渡ししていきました。

最後には、クリスマスケーキのバイキングが会場を盛り上げてくれました。色とりどりのケーキに皆さん笑顔がこぼれていました。

★節 分

2月3日(金)

鬼に変装したスタッフが、デイサービス一番の美人スタッフを追いかけデイルームへ。館内は、一瞬何が起きたのか分からず騒然となりました。



すると、どこからともなく「鬼は外…」と声上がり、手にしていた布ボールを一斉に鬼に投げつけ必死に追いかけていました。

節分には、鯛の頭を棒にさして、柊の葉っぱと合わせて玄関に飾ったと利用者さんが話されていました。なんでも、魔よけになるとか…。

季節の変わり目、健康に注意しながら、楽しいひと時を過ごしました。

★ボランティアさんの熱弁に感動！

2月28日(火)

ボランティアとして『新講談』を涙交じりに熱演してくださったのは、松永利正さん。昔流行った“験の母”を利用者の皆様へ届けてくれました。15分ほどの短い時間ではありましたが、巧みな話術と音楽を取り入れた演出にスタッフも交えて聞き入りました。

利用者さんは、耳に手をあてて凝視する方、目を閉じて話に想像

を膨らませる方など見受けられました。初めて、

『新講談』を耳にした利

用者さんが興味を持って見入っていたので感想を聞いてみました。「懐かしい話で、昔を思い出した。」と、しみじみと話してくださいました。

また、松永さんは数多くの芸をお持ちで、マジック、皿回しなど盛りだくさんの内容を披露して下さり大満足の時間を過ごしました。



平成23年度／山形村社会福祉協議会会費(賛助・特別)納入結果

社協会費の納入にあたりましては、皆様より温かいご協力をいただき、誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。(平成24年3月9日現在)

●山形村社会福祉協議会／賛助会員会費（1口／3,000円）

賛助会員数	62人	加入口数	73口
-------	-----	------	-----

●山形村社会福祉協議会／特別会員会費（1口／10,000円）

本年度納入口数／(47口) (敬称略)

5口	株小林創建			
4口	JA松本ハイランド山形支所			
3口	株オーイケ	サンリン(株)	横山医院	
2口	株ヤマジン	森井自動車(株)		
1口	山形村商工会 株親和住宅 株横水石材店 株川上建設 松本信用金庫山形出張所 株籠田工務店 株竹田の里	平沢土建(株) 山形協立診療所 株花岡電子 株夕カヤマ住設 株井上アイシティ21店 宮原医院	株丸八種苗園 そば処かみじょう 株美野里 天理教信濃山形分教会 株ハートウエル長野店 株びーと	株佐和工業 株丸五山形食品 株山辺鉄工所 小林自動車 日清医療食品(株) アルピコ通商(株)

社協への寄附金等の紹介

【平成23年3月18日以降／敬称略】

寄附金

- 籠田工務店 ○特定非営利活動法人日本入れ歯リサイクル協会
- 上條八郎(岩手県大槌町義援金)
- 夏祭り山形じゃんずら実行委員会(東日本大震災義援金)
- 平成23年還暦を祝う会
- 上條智佐雄 ○籠田清江 ○宮地完行 ○鶴見祐美
- 村内小坂匿名希望
- 古川寺観音奉賛会

合計1,018,800円

物品

- 上條智佐雄
コマ打ち原木60本 種コマ500個
- 斉藤満子
点訳機大1台 小1台 資料等7冊
- 村内中大池匿名希望 毛布2枚
- 匿名希望4名 介護用品等

山形村福祉のつどい、ボランティア活動発表会にて行なった物産展・バザーの売り上げを岩手県山田町社会福祉協議会へ寄附させていただきました。

皆様のご協力ありがとうございました。

寄附金額 64,759円

まほろば (社協広報／第55号) 平成24年3月23日発行

- 発行所 社会福祉法人 **山形村社会福祉協議会** (山形村保健福祉センターいちいの里内)
〒390-1301 長野県東筑摩郡山形村4520番地の1 ☎0263(97)2102 FAX0263(97)2108
- ホームページアドレス <http://poponet-yamagata.or.jp/>
- 「まほろば」に載せきれなかった記事についてはホームページに掲載されていますので是非ご覧ください。

この印刷物は植物油インキおよび再生紙を使用しています。